

日本プロセス化学会 2022 年度 通常総会
日時：2022 年 7 月 1 日(金) 11:55~12:25

議事

第 1 号議案 役員交代・新任・退任が承認された

- 富士フイルム和光純薬(株) 大野桂二理事より嶋田泰宏様(試薬化成品事業部 ケミカル開発本部 本部長)に交代
- 大日本住友製薬(株) 佐々木幹雄理事より、福田 展久様(住友ファーマ株式会社 技術研究本部 プロセス研究所 所長)に交代
- (株)カネカ 武田俊弘理事より、舟橋 誠 様(Pharma & Supplemental Nutrition Solutions Vehicle Pharma 部 研究グループ API チームリーダー)に交代
- シオノギファーマケミカル株式会社 取締役 開発研究部長 増井義之理事より、三好徳和様(徳島大学大学院社会産業理工学研究部理工学域自然科学系 教授)に交代(東四国フォーラム選出理事)

第 2 号議案 日本プロセス化学会 2021 年度 決算案が承認された

監事監査結果 報告

第 3 号議案 日本プロセス化学会 2022 年度 予算案が承認された

第 4 号議案 事業計画が承認された

- (1) 2022 サマーシンポジウム(富山県民会館) 2022 年 6 月 30 日(木)、7 月 1 日(金)
- (2) 2022 ウィンターシンポジウム(みやこめっせ) 2022 年 12 月 2 日(金)
- (3) 第 15 回プロセス化学ラウンジ(湯河原) 2022 年 日程未定: 8 月末までには開催の可否を最終決定する(将来計画委員会で検討中)

第 5 号議案 地区フォーラム活動が承認された

2019 年度の開催を最後に地区フォーラムは開催されていない。ポストあるいはウイズコロナをにらみ、東四国地区フォーラム、東海地区フォーラム、北陸地区フォーラムの担当を中心に再開準備を進める。

報告事項

a) 2021 年度事業報告

(1) 2021 年サマーシンポジウムについて報告された

2021 年 6 月 24 日(木)~25 日(金) 6 月 24 日(木)~25 日(金) Zoom 開催
中島範行(富山県立大学)理事と、清都太郎(富士フイルム富山化学)理事のリーダーシップのもと準備を進め、「特別講演(12 演題内: 企業 6、アカデミア 6)」、「一般講演(応募 40 件超の中から選ばれた 18 件にオーラルでのプレゼンをして戴いた。優秀賞は 1 件選出)」の発表と、ランチ休憩中の「企業 PR プレゼンテーション」があり、活発な討論と意見交換が成された。日本プロセス化学会員限定参加: シンポジウム参加者 484 名。

(2) 2021 年ウィンターシンポジウムについて報告された

2021 年 11 月 26 日(金) Zoom 開催

清水仁（中外製薬工業）理事、海老原新一（中外製薬）先生、林雄二郎（東北大学）先生のリーダーシップのもと午前（第1部）の「特別講演（2演題）」、ランチ休憩中の「企業PRプレゼンテーション」に続いて、午後（第2部）から招待講演4演題とJSPC受賞講演1題の発表があり、活発な討論と意見交換が成された。日本プロセス化学会員限定参加：シンポジウム参加者413名。

(3) 第15回プロセス化学ラウンジ（新型コロナウイルス感染症のため延期）

(4) その他 出前講義 1回

b) 会員入会状況について報告された

c) その他について報告された

(1) 会長 佐治木弘尚、副会長 秋山隆彦（広報・会計担当）、大島正裕（企画・渉外担当）、田中規生シンポジウム・フォーラム担当）が2023年3月31日で退任

新会長：秋山隆彦（学習院大学）

新副会長：赤井周司（大阪大学）、田上克也（エーザイ）、村瀬 徳晃（大正製薬）

2022年度通常総会（本日）で承認いただき、新会計年度が始まる2023年4月から新体制でスタート

今後のシンポジウム予定

2023 サマーシンポジウム

日程：2023年8月3日（木）～4日（金）

会場：タワーホール船堀

世話人：砂塚敏明先生（北里大学）

村瀬徳晃先生（大正製薬（株））

2023 ウィンターシンポジウム

日程：2023年12月8日（金）

会場：タワーホール船堀

世話人：中村嘉孝先生（第一三共（株））、

田中健先生（東工大）

2024 サマーシンポジウム

日程：未定

会場：タワーホール船堀（予定）

世話人：稲越直人先生（（株）MICIN）、アカデミア世話人：未定

2024 ウィンターシンポジウム

日程・世話人：未定

会場：京都テルサ（予定）

2025 サマーシンポジウム

日程・世話人：未定

会場：タワーホール船堀（予定）